

活動推進のためのコーディネーター養成講座認定者一覧

(2024年現在)

地域	市町	名前	活動紹介
	いなべ市	小川 時生	放課後子ども教室ほくせいの事務局長として、年間100件以上の教室を企画、運営をしています。また、いなべ市子ども会連合会の会長として長年にわたり青少年育成にも尽力しています。
		三品 典生	教育委員会事務局として社会教育事業に関わっています。また文化財保護担当として地域の文化財を守り、後世へ伝えていくために日々業務を行っています。
	四日市市	田中 徹	令和2年に三滝未来塾を立ち上げ、委員長として会場や学習スタッフの確保、三滝中学校との連絡調整に携わりました。また企画運営と共に子どもへの学習支援も行いました。学校運営協議会の委員長としても、地域と三滝中学校をつなぐ橋渡しをし、交通安全教室などの運営にも携わりました。
		竹下 すま子	下野小学校学校運営協議会委員として、昔遊びや餅つき大会などの様々な行事にかかわったり、本市の社会教育委員、地域連携事業等にも携わったりしながら、幅広く地域と学校を結びつける橋渡しをしています。
	菰野町	岩間 英一	菰野地区放課後子ども教室のコーディネーターの一人として、運営スタッフと一緒に教室運営を担当しています。
		鈴木 明美	菰野町青少年育成町民会議の会長として次世代を担う青少年の健全育成を図り、また、社会教育委員として菰野町の社会教育の実情を把握して行政に地域住民の声を届けています。
		小原 敏久	学校運営協議会として定例会議以外に準備委員会を持ち、学校に関わる不具合や困り事を広く取り上げ協議、推進している。その中で児童通学路の問題を取り上げ青パト部隊も編成して自ら運営している。その他学校ボランティアや、地域との連携等も広く協働活動として展開している。
		河原 早織	学校運営協議会委員として学校のニーズを汲み取りボランティア活動内容との調整をしました。地域人材の特性を生かした活動を行うことにより子どもたちの笑顔が見られ、そのことが活動の源となっています。

北勢	鈴鹿市	市川 文明	年間を通じて地域コーディネーターとして、主に学校支援ボランティアの活動の連絡調整等を行っています。また、学校運営協議会の委員として参加し、学校行事及び教育活動に対し、地域と学校を繋ぐ視点から意見を述べています。
		落合 文記	令和3年度、学校運営協議会委員、地域コーディネーターを退任し、現在、三重県地球温暖化防止活動推進センターで推進員を務めています。鈴鹿市内の全小学校を訪問し、温暖化防止の啓発運動として出前授業を行なっています。次世代を担う子どもたちに、温暖化を理解し、自分たちにできることは何かに気づかせ、地球を守るのは自分たちであることを伝える内容です。（令和4年度年間110回の出前授業実施）
		早川 待子	学校運営協議会として、学校・地域・PTAと連携して、洋式トイレ化、信号機設置案、青パトロールの人材確保、4月新入生の下校時見守り活動は、先生方の残業時間減を目的。防災訓練の認識向上。地域の方中心に、英語寸劇の衣装作製。令和6年度からは、子ども地域コーディネーター「かけはし」となります。
		城ノ口 典子	天栄中、郡山小の学校運営協議会で積極的に意見を提案しています。郡山小では、授業としての読み聞かせをはじめ、地域への教室開放など特色ある活動を実施しています。市内初の学校再編という課題を抱える本校区において、地域と学校をつなぐ役割を果たすべく尽力しています。
	亀山市	一見 政幸	平成16年度より「放課後子ども教室川崎フレンズ」コーディネーターとして活動。放課後児童クラブや小中学校の学校運営協議会委員も務めています。連絡会議では地域代表、関係者や保護者、学校、行政担当部署も交えて意見交換が出来ており、放課後子ども総合プランとして活動が出来ています。
		青 新一	伝統芸能であるかんこ踊りの教室を地域の方々のご指導を賜りながら実施するなど、子どもと大人を繋ぐ形で放課後子ども教室を展開しています。また、ご縁があり滋賀県の高羅尾小学校との交流を続けており、毎年オペレッタの鑑賞に子どもたちを連れて行っています。

津市	松本 和代	公民館で子どもパソコン教室を開催し、子どもたちと関わっています。
	井澤 淑子	津市社会教育委員として教育委員会事務局と共に地域学校協働活動推進に向けて啓発活動を行っています。
	飯淵 修	私たちの活動拠点は小規模校である草生小学校。“どんな時も子どもを一人にしない”との思いで2018年に草生小学校区父母の会を立ち上げ、2019年4月より隣接する旧草生幼稚園をお借りして低学年下校日である週3日（月火金）放課後子ども教室“KUSAWA”を開設。毎日が集団登下校のできる小学校に。2年後の2021年に小学校の保護者や地域の方々から放課後児童クラブを作ってほしいとの要望があり2022年4月より放課後児童クラブ“KUSAWA KIDS”を開設し、放課後子ども教室と放課後児童クラブの併設をしています。この教室と学童は子どもたちのお城であって、一人一人が王子であり王女であり、私たちは単なる門番です。ですから、教室も学童も決まり事（ルール）はすべて3年生（教室では最高学年）、5・6年生（学童では最高学年）が中心になって1年生までの意見をちゃんと聞き入れて作っています。私たちは子どもたちに“何かをしてあげたい”ではなく“何かをさせてあげたい”といつも願っています。また、地元中学校（東観中学校）の学校運営協議会委員として地域コーディネーターとしても活動をしています。町内の4校の小学校が一つのなつての中学校です。中学校では“何かをしていただく”ではなく“私も地域のパイオニア”として各小学校や敬老会、町の文化祭行事など積極的に加わり中心者として活躍しています。私たちはいつでもどこでも大人目線ではなく、目の前に居る子どもたちに目線を合わせた活動を目指して今後も頑張っていきます。
	橋口 義人	地域コーディネーターとして中心となり、育生小学校と地域ボランティアとの連携を図り、子どもを中心に据えた効果的な教育活動と地域学校協働活動の充実を目指し「子どもは地域の宝物」を合言葉に尽力しています。
	富田 貴広	育生小学校からコーディネーターを始め、今は中学校のコーディネーターをやって居ます。今まで学校が行ってきた地域との取組を主な活動として進めています。

中勢		磯田 さゆり	<p>「放課後子ども学習室」を立ち上げ、育生小学校と地域ボランティアと連携し、企画・運営の中心的役割を担っています。また、子ども食堂「いくっころさん」の企画・運営を行い、子どもを育む活動に尽力しています。</p>
松阪市		森井 義和	<p>「中学生が地域に貢献し、地域を活性化する日本一の学校」を目指して地域で活動しています。地域の祭りに「中学生の店」を出店、共にスタッフとして活動、地域の人とのふれあいを大切に地域と学校が繋がっています。</p>
		小林 千加子	<p>本校CSは学習支援・読書活動・体験学習・学校安全の4部会で構成。教育目標に沿いながら、参加者の想いや活動の達成感を大切に自主活動も展開しています。単発ボランティア「ちょいボラ」も導入し、自分の得意な分野を最大限発揮できるよう工夫をしています。</p>
		亀田 孝子	<p>学校支援として、図書ボランティア、家庭科・算数・各種行事のサポート、国際教室のサポートなどを行っています。みんなの図書室づくり交流会では、市内の学校図書室の整備や環境を整え、ボランティアの横の連携をはかる活動をしています。</p>
	松阪市	鈴木 拓哉	<p>放課後児童クラブ「はたどのきっずくらぶ」「あさみきっずくらぶ」「にしくろべきっずくらぶ」を機殿小学校、朝見小学校、西黒部小学校と連携し運営しています。みえこどもの城と連携したステンドグラスや万華鏡の工作など移動児童館の開催や松阪市社会福祉協議会と連携したZOOMを利用したXmas会など環境にあわせたコミュニケーションツールを利用した新しい取り組みにも積極的にチャレンジしてきました。コロナ以前は機殿地区福祉会、機殿市民センターと連携しバルーンアート、焼き芋とフライドポテトを作ろう、みんなでかき氷を作ろう、缶バッチを作ろう、宝探し、いちごの収穫とパック詰め体験など年間6回の地域と子供たちを繋ぐイベントを開催してきました。地域の方に竹ぽっくりや竹とんぼなど伝承遊びを教えてもらったりもします。JAみえなかのきっする生氣活気倶楽部と連携し農業体験「あぐりスクール」を実施します。地域、学校だけでなく企業や個人とも結びつき、目的を共有でき、お互いに楽しめ且つwinwinとなる、より良い関係性を築けるコーディネートができていきます。</p>

中勢	明和町	白前 加余子	<p>①放課後子どもプラン事業コーディネーターとして、放課後児童クラブや町内5小学校と連携し「児童の居場所作り・体験の場作り・地域とのふれあい」を目的に「放課後子ども教室」を企画運営しています。</p> <p>②皇學館大学と官学連携し、「土曜教室」「夏休みちゃれんじきっず」を行っています。</p> <p>③令和5年度より中学校CS学校運営協議会の委員として活動しています。</p>
		石川 晴美	<p>①学校支援地域本部地域コーディネーターとして学校（中学校1校・小学校5校）、園（こども園2園、保育園1園）と地域ボランティアさんを結ぶ役をしています。</p> <p>②中学生を対象に夜間自習塾【明和学びの里】（地域未来塾）で企画運営をしています。</p> <p>③令和5年度から中学校CS委員として活動しています。</p>
伊賀	名張市	斉藤 健	<p>放課後子ども教室にて、夏休み合宿等の企画、運営を行い、学校支援事業では、農作業体験教室等の学習支援に取り組むなど、地域づくり協議会における青少年健全育成活動やボランティア活動の推進に積極的に取り組んでいます。</p>
		古川 高志	<p>コミュニティ・スクール委員としてつつじが丘小学校区内の横断歩道の旗の製作を提案し、令和3年度の6年生の家庭科のハイブリッド単元指導計画として採用されました。地域と学校が目的を共有し、子どもたちの成長に協力していきます。また、コーディネーターの立場から学区内中学校と連携し、校内の環境整備に関するボランティアの紹介や調整を行っています。</p>
		宮部 優	<p>学校事務職員として、学校に勤務する立場から名張版コミュニティ・スクールの推進・充実に関わり、社会教育士としての視点を入れながら、地域と学校とがまちづくり・人づくりの目標を共有し、連携・協働した活動を推進しています。</p>
伊勢志摩	伊勢市	岡島 久美子	<p>平成29年に発足した三重県社会教育研究会のリーダーとして活動しています。三重県内での地域学校協働活動推進の環境整備として調査研究や社会教育活動の活性化を目指して次のようなことを実施しています。</p> <p>①市町の社会教育委員の役割認識等の啓発</p> <p>②社会教育委員の設置等に関する実態調査</p> <p>③公民館等の活性化を柱にした研修会の開催</p>

			これらの活動を冊子にまとめました。資料として皆様にご活用いただければ幸いです。
度会	玉城町	藤川 和彦	保育所で木と親しむ取り組み（木を切る、木に触る、木を使う、木を組み合わせる等）を行っています。小学校での自然観察の準備や講師調整を現在行っています。
		井上 よう子	玉城町の社会教育委員として活動をしております。他にはイベントでしめ縄づくり体験の講師、所属する団体では小学校での演奏や公民館の子ども向けパソコン体験教室ボランティアとしても参加します。
東紀州	尾鷲市	石川 郷子	放課後子ども教室「いきいき尾鷲っ子」にて、市内5小学校と連携し、スポーツ体験や科学体験講座、茶道体験など様々な分野の体験を通して子どもたちの学びを深めるための活動を企画運営しております。実施日までに学校や講師と連絡調整をしたり、当日のボランティアの方に今日の活動の目的などを説明し子どもたちと関わってもらったりしています。